

創立110周年 スローガン	立教182年 活動方針
「創立110周年に向けて、 各教会が話し合い心を定めて、 一手一つで通ろう！」	「おやさまのひながたとは、 ようばくを育て増やすこと」 ・初席者 104名 ・中席者 280名

◇11月月次祭 世話人久保先生御巡教◇
おちばの理を頂く。(講話内容は、12月号掲載)

◇本部秋季大祭(10月26日)
「おちば ようばく講習会」終了◇
晴天のもと、期間中多くの充実した行事が開催され、
多くの帰参者で詰所が賑わった。

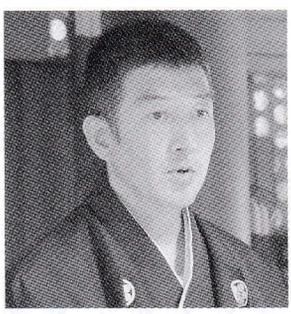


発行所
天理教網走大教会
布教部出版広報掛
〒093-0073
網走市北3条西6丁目
TEL 0152-43-2227
FAX 0152-44-2227



大教会のHPがご覧になれます！
月報には掲載されない写真もいっ
ぱいです！ぜひ一度ご覧下さい♪

我々の信仰する神様は、皆
様も御存知のように、親神様
と申します。親神様という呼
び名であります。他の宗教
で、神様に「親」を付けてい



神殿講話全文

神 殿 講 話
大 教 会 長

大教会長は祭文で、親神様
の御守護に御礼申し上げた後、
「今月二十六日は御本部の秋
季大祭になりますので、大勢
の帰参者の御守護を頂戴する
と共に、二十五日より二日間
にわたり、おちば用木講習会
が開催されますので、何卒お
ちばの理を頂戴し網走に繋がる
用木が勇みの種を頂けますよ
う宜しくお願い致します。私

大教会秋季大祭は、12日午
前10時から大教会長祭主のも
と、執行された。

無いのではありません。
親神様は我々人間を創られ
ただけでなく、この世の在り
とあらゆるものを創り、現在
も御守護下さっております。
例えば、親神様を月日親神
と言うように太陽や月の働き
をし、朝も夜も24時間照らし
続けています。もし太陽がな
かったら、この世は生物が住
めない氷の世界になってしま

る教えの宗教は聞いたことが
無いのであります。
親神様は我々人間を創られ
ただけでなく、この世の在り
とあらゆるものを創り、現在
も御守護下さっております。
例えば、親神様を月日親神
と言うように太陽や月の働き
をし、朝も夜も24時間照らし
続けています。もし太陽がな
かったら、この世は生物が住
めない氷の世界になってしま

共一同は、改めて元一日の理
に深く思いを致し、立教より
始まった教祖ひながたを片時
も忘れることなく、本年残り
二ヶ月余りを通して頂く所
存でございます。」と奏上した。
その後座りづとめ・十二下
りのてをどりが勤められ、参
拜者は共に勇んでみかぐらう
たを唱和した。

先人のご尽力と志を胸に
立教百八十四年(令和三年)八月二十九日(日曜)
網走大教会創立百十周年記念祭執行
創立110周年実行委員会

護 守 御 人	
初 席	中 席
3 席	19 席
10月	
累 計	
15 席	70 席

います。親神様は天と地、す
なわち空と大地の働きもして
下さっております。天におい
ては、風を吹かせたり雨を降
らせたり。また、地において
は、例えば野菜を植えたのは
農家ですが、野菜を育ててい
るのは大地であり、どんな建
物でも地面によって支えられ
ているのであります。さらに、
魚を育てたのは漁師さんでは
なく海であります。魚は海水
によって大きく育てて頂いて
いる訳であります。これも親
神様のお働きになります。そ
う考えると親神様のお働きは、
いくらお金を積んでも足りな
いくらいのお働きをして下
さっております。言えば誠に